

公衆衛生医師の育成・確保のための環境整備に関する検討会開催要綱

1 趣旨

地域保健の推進においては、保健所が重要な役割を果たしており、その機能を十分に発揮するためには、公衆衛生医師の確保が重要であるが、一部の地方公共団体においてはその確保の困難な状況が見受けられる。

今般、「保健所長の職務の在り方に関する検討会報告書」が平成16年3月にまとめられたが、同検討会における保健所長の医師資格要件の在り方の議論に際して、熱意のある公衆衛生医師の育成・確保が、日本の公衆衛生を向上させる上で極めて重要な問題であること、また、これまで国、地方公共団体及び関係団体による公衆衛生医師育成・確保のための努力が必ずしも充分でなかったことが指摘された。併せて、公衆衛生医師確保に関する問題の解決に向けて短・中・長期にわたる実行可能なロードマップを早急に作成するべきであるとの提言がなされた。

このようなことから、今後の公衆衛生医師の育成・確保に向けて、関係者・団体が取り組むべき具体的施策について検討し、指針としてまとめることを目的として本検討会を開催する。

2 検討事項

公衆衛生医師の育成・確保の環境整備のために必要な施策について、主に下記の事項について具体的に検討する。

- (1) 公衆衛生医師育成のための方途
- (2) 公衆衛生医師確保のための方途
- (3) 国、地方公共団体、関係団体に求められる具体的取組 等

3 検討会の運営

- (1) 委員は、別紙のとおりとし、座長1名、座長代理1名をおく。
- (2) 座長は必要に応じて参考人を招くことができる。

4 その他

- (1) 検討会は、厚生労働省健康局長が開催する。
- (2) 会議は、公開とする。
- (3) 検討会の庶務は、厚生労働省健康局総務課地域保健室において行う。
- (4) 本要綱に記載のないものについては、別途定めることとする。

(別紙)

公衆衛生医師の育成・確保のための環境整備に関する検討会委員

(敬称略・五十音順)

おおいだ たかし

大井田 隆 日本大学医学部教授

おばた じゅんこ

小幡 純子 上智大学大学院教授

かくの ふみひこ

角野 文彦 滋賀県長浜保健所長

しのぎき ひでお

篠崎 英夫 国立保健医療科学院長

すえむね てつろう

末宗 徹郎 茨城県総務部長

たかの たけひと

高野 健人 東京医科歯科大学大学院教授

つちや たかし

土屋 隆 (社)日本医師会常任理事

なや あつお

納谷 敦夫 大阪府健康福祉部長